

公益財団法人愛知県私立幼稚園連盟退職基金財団

令和5年度 第1回 理事会議事録

- 1 日 時 令和5年6月7日(水) 午後2時～午後3時30分
- 2 場 所 名古屋ガーデンパレス2階 桜の間 (名古屋市中区錦3-11-13)
- 3 理事現在数及び定足数
現在数11名、定足数6名
- 4 出席理事 9名
伊藤 聡、伊藤靖祐、武田洋子、松岡明範、水越省三、山崎拓史、吉田宏道
鈴木孝昌、新美 理
- 5 理事以外の出席者
監 事 伊藤秀樹、安井信久
事務局員 田中義広、大塚あゆみ
- 6 議 案
 - (1) 第1号議案 令和4年度公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団事業報告について
 - (2) 第2号議案 令和4年度公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団収支決算について
 - (3) 第3号議案 公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団運営規則の一部改正について
 - (4) 第4号議案 定時評議員会の開催日及び議案について
- 7 議事の進行等
 - (1) 議事の進行
定款第39条の規定により、理事長 伊藤聡が議長となり議事を進行した。
 - (2) 定足数の確認
午後2時現在、理事現在数11名中9名の出席があり、定款第40条の規定により、理事会は有効に成立していることを確認した。
- 8 議事の経過の概要及び議案別議決の結果
 - (1) 第1号議案 令和4年度公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団事業報告について及び第2号議案 令和4年度公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団収支決算について
議長の指示により、事務局長が両議案を一括して資料に基づき説明した。
議長の求めにより、伊藤監事が資料の監査報告書に基づき報告した。
議長が、意見・質問を求めた。
◎山崎理事から質問
認定こども園、保育所等が加入していることによる問題はないか。
《事務局》
特段ない。
《理事長》
新制度は、主任等に就くと処遇改善で急に給与が上がったり、逆に職から離れると急に給与が下がったりすることが理屈上はありうるのが問題と言えば問題。
◎山崎理事から質問
給与が上がることは、財団には負担金収入増というメリットがあるということか。
《理事長》

将来的には、退職手当資金の給付額増となるのでメリットかどうかは分からない。
他に質問・意見はなく、議長が、第1号議案、第2号議案それぞれについて、挙手により賛否を求めたところ、両議案とも全会一致で原案のとおり承認された。

- (2) 第3号議案 公益財団法人愛知県私立幼稚園退職基金財団運営規則の一部改正について
議長の指示により、事務局長が資料に基づき説明した。

議長が、意見・質問を求めたが発言はなく、挙手により賛否を求めたところ、全会一致で原案のとおり承認された。

- (3) 第4号議案 定時評議員会の開催日及び議案について

議長の指示により、事務局長が資料に基づき説明した。

議長が、意見・質問を求めたが発言はなく、挙手により賛否を求めたところ、全会一致で原案のとおり承認された。

9 報告

- (1) 愛知県公益認定等審議会による立ち入り検査の結果について

議長の指示により、事務局長が資料に基づき説明した。

議長が、意見・質問を求めた。

◎新美理事から質問

監事報酬 63 万円は、消費税が 5 %の時に決めた額ではなかったか。

《理事長》

消費税の関係で決めたのかもしれないが、規定上 63 万円になっている。

10 その他

退職手当資金請求方法の簡略化について

議長の指示により、事務局長が資料に基づき説明した。

議長が、意見・質問を求めたところ、各理事から、現行の事務の流れを確認する質問が出され、理事長・事務局が適宜回答した。

議長が、本日の資料には、年度末退職に関する資料がなく、具体的な帳票も示されていないので、そういう資料を揃えて、次回にまた検討することとした。

以上の議事を明確にするため、出席した理事長、理事及び監事は記名押印する。

令和5年6月7日

理事長 伊藤 聡

常務理事 伊藤 靖 祐

常務理事 武田 洋子

理事 松岡明範

理事 水越省三

理事 山崎拓史

理事 吉田宏道

理事 鈴木孝昌

理事 新美理

監事 伊藤秀樹

監事 安井信久